

# 計量管理部会々報



## 年頭の御挨拶

部会長 富士石油(株)袖ヶ浦製油所  
生産技術部長 今井 大樹



部会員ならびに関係官庁の皆様、あけましておめでとうございます。平成29年の新年を迎えるにあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。

平成28年を振り返りますと、国内の話題としては、8月のリオ五輪で日本が史上最多となるメダル41個を獲得したことが思い起こされます。体操男子団体の3大会ぶりの金メダル、卓球男子団体や陸上男子400mリレーの史上初の銀メダル獲得には団体競技における日本人の強さや可能性を感じました。

国外に目を向けますと、6月の英国民投票におけるEU離脱派の勝利や11月の米大統領選での共和党候補トランプ氏の当選があり、今後の世界動向を予測する中で、国内経済にも影響を与えるものとなりました。

国内では2月より日銀の金融政策としてマイナ

ス金利政策がスタートしましたが、奏功せず、円相場も、年明けから円高が進み、年初の1ドル＝120円程度が8月には平均レートで1ドル＝101円台まで進みました。ところが、米大統領選結果で状況が一変して円安となり、日本の長期金利も上昇したことで、昨年秋以降はいわゆる「トランプ勝利の神風」に救われた形となりました。

ただし、英国のEU離脱や米大統領交替による本格的な影響が本年から多方面で顕在化するものと予想されます。

このような国内外の社会経済状況のなか、計量制度は国民生活・経済生活の様々な活動を支えるインフラとして計量の基準を定め、適正な計量の実施を確保することにより、経済の発展及び文化の向上に寄与してきました。また、各時代の要請に適切に対応しつつ技術の進展等、計量行政をとりまく状況の変化に的確に対応することが求められており、昨年より経済産業省において計量制度の見直しが始まっております。

当部会においても昨年より(一社)千葉県計量協会の会員団体から業種別の部会へ移行しての活動を開始しており、従来の通常総会に代わる全体会議を実施し、他部会の会員とともに正会員として(一社)千葉県計量協会 通常総会へ参加いたしました。

本年も計量管理に関する普及と啓蒙、さらには千葉県産業経済の発展に寄与することを目的として、会報の発行、ホームページの更新、研修見学会や発表会、意見交換会、講演会の企画・運営を通して、業界の動きや計量管理情報の早期入手、部会員のコミュニケーション活性化に努めて参ります。

今後は部会への移行により一層の合理的な運用を図り計量協会の運営強化の一助を図っていきたいと思いますので、部会員皆様のご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

最後になりましたが、千葉県計量検定所をはじめ関係官庁と会員企業の益々のご繁栄と、部会員皆様方のご健勝・ご活躍を祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 年頭の御挨拶

千葉県計量検定所  
所長 山田 満



新年明けましておめでとうございます。一般社団法人千葉県計量協会計量管理部会の皆様におかれましては、さわやかな新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、皆様には、日頃から本県の計量行政の推進に御理解と御協力をいただき深く感謝申し上げます。

貴部会におかれましては、前身の千葉県計量管理協議会が昭和40年に設立されてから半世紀以上にわたり、適正な計量管理の実施に御尽力いただき、本県経済の発展に重要な役割を担っているとともに、計量思想の普及啓発にも貢献されていることに深く敬意を表します。

昨年夏のリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックでは、日本選手の活躍が多く国民に感動を与えてくれましたが、次はいよいよ2020年の東京オリンピック・パラリンピックとなります。千葉県では、オリンピックの4競技（レスリング、テコンドー、フェンシング、サーフィン）とパラリンピックの4競技（ゴールボール、テコンドー、車いすフェンシング、シッティングバレーボール）が開催されます。3年後の開催に向けて、選手育成強化や大会参加者・関係者、国内外からの観光客へのおもてなしの体制づくりなど、本県の総力を集めた「チーム千葉」で積極的に取り組むこととしております。

さて、計量関係の最近の動向ですが、昨年5月におよそ10年ぶりとなる国の計量行政審議会が開催され、その審議結果を踏まえた答申が11月に公表されたところです。

答申内容は多岐にわたりますが、この答申を受けて経済産業省では、計量法関係政省令等の改正準備を進めております。改正内容の詳細につきましては、順次明らかになってくるものと思っておりますが、本県としましては、改正内容への対応に遺漏がないよう努めてまいります。

一方で、地方の計量行政機関が抱える共通の課題として、計量士の資格を有する職員の高齢化と退職による減少があげられます。検定検査業務に従事する職員の資格要件が撤廃されてから年数も経過し、また、地方自治体における行財政改革の進展の影響を受け、計量士又は計量士相当の知識・技能を有する職員の確保や人材育成が大きな課題となっております。

このため、本県では研修やOJTの充実を図るとともに、意欲を持って計量行政に取り組んでくれる職員を庁内で公募し、積極的に計量教習を受講させるなど、人材育成に取り組んでおります。

計量は、社会や経済を支える基盤を担っております。県といたしましては、県民生活の安心と産業・経済のさらなる発展に寄与していくため、検定、定期検査、立入検査及び普及啓発などの事業を着実に推進するとともに、今後とも貴部会と連携して、適正な計量の実施の推進を図ってまいりますので、なお一層の御支援、御協力をお願い申し上げます。

結びに、貴部会の益々の御発展と部会員の皆様の御健勝、御活躍を祈念申し上げまして、新年の御挨拶といたします。



## 計量管理見学会及び発表会



(ライオン株式会社 千葉工場様にて)

日 時：平成28年9月15日(木)  
見学先：ライオン株式会社 千葉工場様  
株式会社タツノ 横浜工場様  
計量管理優良事業所発表：  
ライオン株式会社 千葉工場様  
JFEスチール株式会社  
東日本製鉄所(千葉地区)様

参加者：26社31名  
(見学会は25社29名)  
(一社)千葉県計量協会2名 総勢33名

当日は生憎の空模様となりましたが、京葉銀行前に参加企業25社27名と事務局2名の総勢29名が集合し、最初の見学会先と発表会場であるライオン株式会社 千葉工場様へ向けて定刻通り8時40分に出発しました。

車中にて当部会長の富士石油株式会社 藤原様よりご挨拶をいただき、担当理事の自己紹介を行いながらバスは順調に走りました。予定通りにライオン株式会社 千葉工場様に到着した頃には雨は上がっていました。

優良事業所発表による発表会は、コミュニティハウスという施設で行われ、開会に先立ちライオン株式会社 千葉工場 生産技術グループマネージャー野洲久義様からご挨拶をいただきました。

続いて当部会長の富士石油株式会社 藤原様よりご挨拶をいただき、優良事業所発表に移りました。

ライオン株式会社 千葉工場  
生産技術グループ 八重樫 祐二様



計量管理の概要について

1. 千葉工場の概要
2. 生産構成
3. 主な生産拠点
4. 計量管理の概要
5. 計量管理の組織
6. 計量管理規程
7. 計量器の検査設備
8. 計量器及び計装設備の管理状況
9. 量目及び品質の検査
10. 計量管理に関する改善活動
11. ISO関連取得状況
12. 教育・訓練

※発表内容の詳細につきましては、(一社)千葉県計量協会 計量管理部会広報委員会より発行の計量管理部会々報 No.181をご参照願います。

#### 質疑応答

Q1. 計量士は社員の方でしょうか？

A1. 社内にはおりませんので、外部委託しています。

Q2. 計量器の検査(受入、定期等)はどのように行っているのでしょうか？

A2. 計量法に基づき、適正な周期(1回/2年)で計量士による法定検査を実施。  
また、年間検査計画表に基づき、外部委託(専門メーカー)による定期検査(4回/年)を実施しています。

Q3. 製品の量目検査において、容器充填後の製品を抜き取り検査で重さのチェックをしているとのことですが、充填前の製品容器の方も重さにバラツキがあると思います。容器の重さのバラツキの製品重量への影響についてはどのように管理されているのでしょうか？

A3. 充填前の空容器は全数重さを測定して、風袋にずれが出ないように管理しています。

JFEスチール株式会社 東日本製鉄所  
(千葉地区)

制御部 制御技術室 中條光義様



#### 計量管理の概要について

1. 事業所の概要
2. 主な製品
3. 計量管理の概要
4. 計量管理のための組織
5. 計量管理規程
6. 計量器の検査設備
7. 計量器及び計装設備の管理状況
8. 量目及び品質検査

#### 9. ISO関連取得状況

#### 10. 計量管理に関する改善活動

#### 11. 教育・訓練

※発表内容の詳細につきましては、(一社)千葉県計量協会 計量管理部会広報委員会より発行の計量管理部会々報 No.181をご参照願います。

#### 質疑応答

Q1. 内部監査や外注会社への監査における技量評価はどのように行っていますか？

A1. 元々は一括で制御部が行っていましたが、現在は一部業務を協力会社へ移管して機能分担を図ったため、監査を受けるだけでなく、外注会社の監査も行っています。評価はISO9000の内部監査と同様の内容で行っています。

Q2. 工場別計装設備保全グループが組織上どこに該当するのでしょうか？

A2. 制御部配下の銑鋼制御室、熱延制御室、冷延制御室が該当し、各制御室毎に、一部、交替勤務体制で保全業務を担当しています。

Q3. 日常保全業務も対応となると思うのですが、計量機器の台数からみて大変に思えます！夜間休日の呼び出し等がありますか？

A3. あります。夜間など交代制で行っており、交替者がおりますが、全ての設備を把握できているわけではないので、交替者が受けてから呼出しするケースがあります。

Q4. 教育に関して、社員の技術取得のためメーカー出向させているとの事ですが、どのようなメーカーに出向されていますか？

A4. 協力会社(JFEプラントエンジニア等)へ数カ月から1年程度出向させています。

ご講演いただきました八重樫様、中條様 有難うございました。

最後に当第一副部会長の丸善石油化学株式会社 鵜澤様にご挨拶いただき、優良事業所発表会が終了しました。

続いてライオン株式会社 千葉工場様の工場見学に移りました。発表会場からバスで充填工場まで移動し、2班に分かれて液体洗剤をボトルに詰める工程～ボトルを段ボール箱に詰める工程～段ボール箱をパレットに段積みして荷崩れ防止バンドを装着する工程を見学させていただきました。近年、洗濯用洗剤はほとんどが液体タイプとなっており、従来の粉末タイプは極僅かになっているそうです。

最後にエントランス前にて集合写真を撮影してライオン様での発表会と工場見学は無事終了となりました。

五井グランドホテルで昼食を済ませてから横浜へ移動し、予定よりも少し遅れましたが、株式会社タツノ 横浜工場様の見学となりました。同社はガソリンスタンドに設置されている給油機で世界有数の企業であり、国内でも6割のシェアを誇ります。

まず初めに「エコマックスシステム」の説明ビデオを鑑賞しました。「エコマックスシステム」は耐腐食、耐震に優れた総樹脂製のタンク及び配管に漏洩検知システム等を備えた総合タンクシステムです。

次に2班に分かれてショールームにて国産第一号の給油機から最新の水素充填機まで説明していただき、その後給油機の製造工程と検査工程を見学させていただきました。

当第二副部会長の東燃ゼネラル石油株式会社 真野様からタツノ様へ工場見学のお礼を申し上げ、最後に屋外で集合写真を撮影してタツノ様での工場見学も無事終了して帰路につきました。

帰りの車中では参加者の自己紹介を行い、最後に当第一副部会長の鶴澤様からご挨拶をいただき、予定よりも1時間半ほど遅くなりましたが無事にJR千葉駅NTT前に到着、解散となりました。

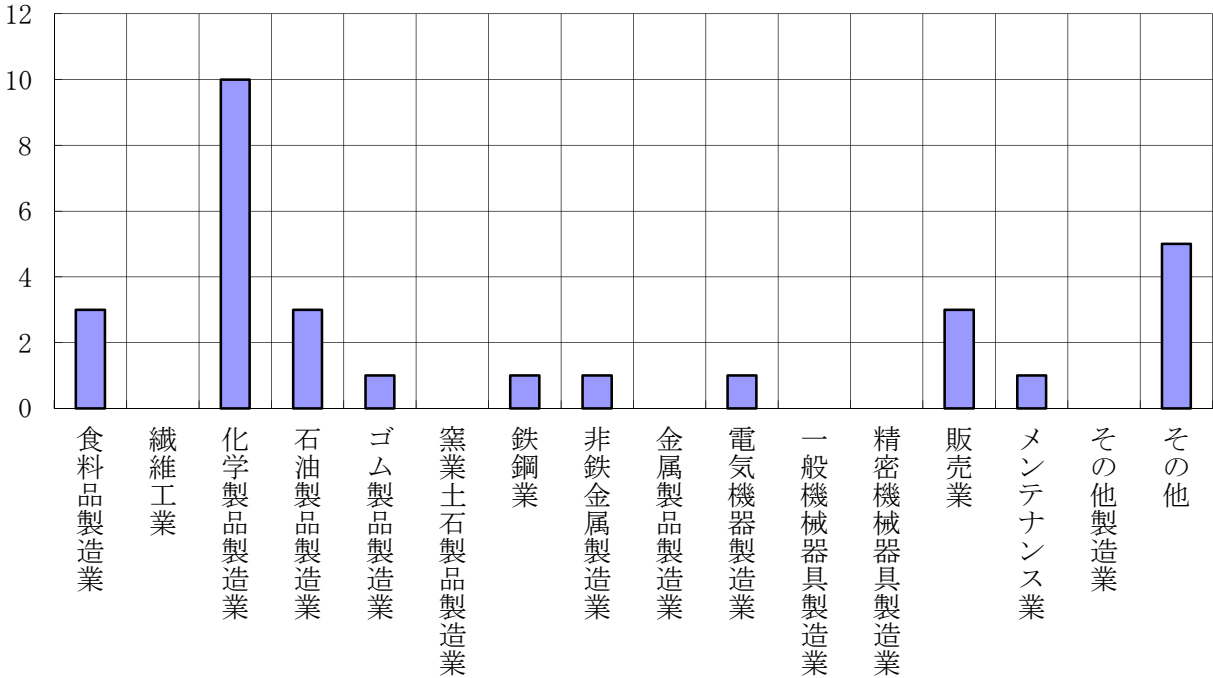
最後に、この度の発表会及び見学会の会場をご提供いただきましたライオン株式会社 千葉工場様、見学場所をご提供いただきました株式会社タツノ 横浜工場様に心より感謝申し上げます。



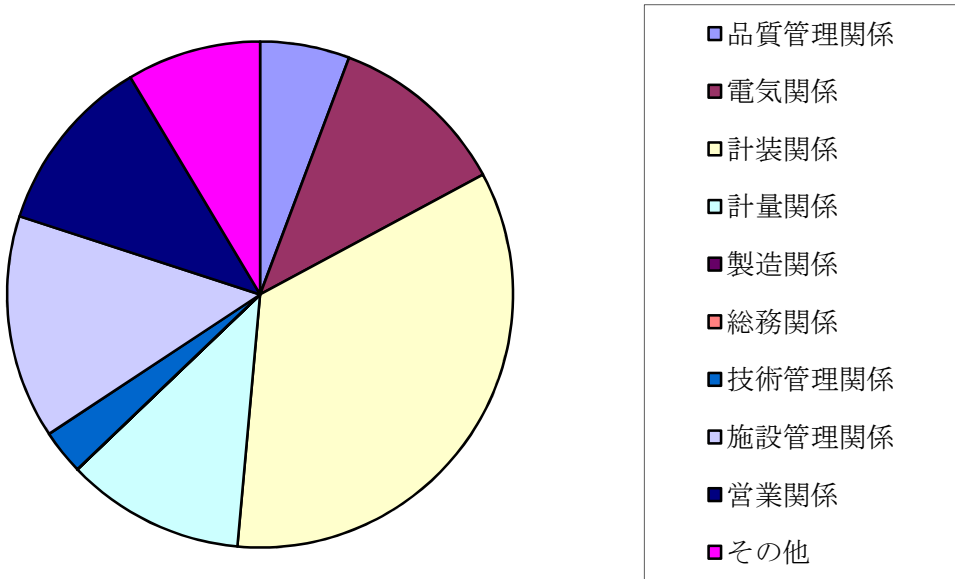
(株式会社タツノ 横浜工場様にて)

見学・発表会のアンケート集計結果

I 参加者 業種別



II 参加者 所属別

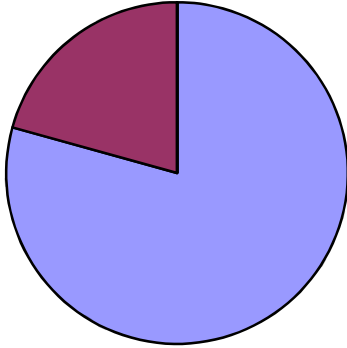


※複数回答した方が2名居られます。

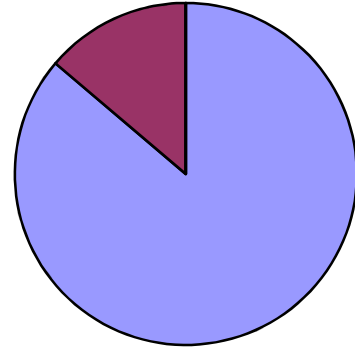
Ⅲ 見学場所別 感想

ライオン株式会社 千葉工場 殿

株式会社タツノ 横浜工場 殿



■大変良かった ■良かった □普通



■大変良かった ■良かった □普通

その他ご意見

- ①省力化され人が思ったより少ない工場であった、花王さんも見学したい。
- ②身近な会社であり、計量に関して非常に興味深く勉強になりました。
- ③身近な製品であり、製造工程を見学でき良かった。
- ④エンドユーザー向け製品の量目管理方法に感心した。

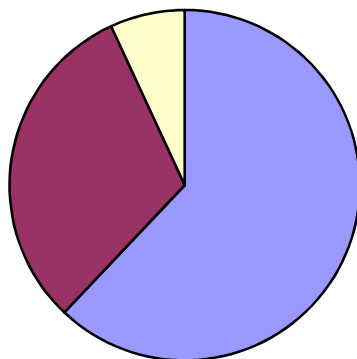
その他ご意見

- ①身近な会社であり、計量に関して非常に興味深く勉強になりました。
- ②5Sの行われている製造エリアに感心した。
- ③ガソリン計量器の構造が良く分かり、大変良い見学であった。

Ⅳ 発表会 感想

ライオン株式会社 千葉工場 殿

JFEスチール株式会社 東日本製鉄所（千葉地区） 殿



■大変良かった  
 ■良かった  
 □普通

その他ご意見

- ①良く管理されており、教育・訓練にも力を入れている点が参考になった。
- ②改善事例等の紹介があると活発な会議になったと思う。

## V スケジュール 感想

	良い	早い	遅い	短い	長い	その他ご意見
集合時間	27	2	0			
見学時間	28			1	0	
発表会	28			1	0	

## VI 見学会及び発表会で気づいた点や感想

1	異業種の生産現場の見学ができ貴重な経験であった。
2	普段の生活で一般的に使う身近な生産工場であり、大変有意義な見学会であった。

## VII 今後の見学会及び発表会に希望する事

1	流量計の製造会社もしくは整備・検定工場の見学を希望する。
2	今後、新しい分野の見学会をお願いします。
3	今後も様々な業種の工場見学をできればと思います。
4	異業種見学がこんなに勉強になるとは思っていなかった、今後もできるだけ参加したい。

※多数のご意見有難うございました。次回への参考とさせていただきます。

# キャリブレーション・サービス

計測設備の検出端から表示装置までを含めた計量管理対象機器をISO9000s、医薬品GMP、HACCPなどの要求事項に適合した形でトータルソリューションサービスをご提供いたします。

お客さまとご相談の上、適切な実施計画をたてプロセスに最適な効率のよい計量管理をご提案致します。

## 実施提案

## 計量管理

キャリブレーションの結果から周期の管理や見直し、精度管理、さらにはデータの電子化にも対応いたします。

## 書類の準備

計量管理全般の基準を反映させ、個別の手順書を文書化していきます。勿論、お客様のフォームにあわせた形で提出可能です。

## トレーサビリティ

キャリブレーション作業に用いた計測器（標準器）はすべて国家標準にトレーサブル。各種証明書、成績書は即時発行可能です。

## キャリブレーション作業

作成された手順書に従いキャリブレーション作業を実施いたします。

### 実施提案

管理対象抽出  
精度設定  
周期設定  
計量管理方法設定

### 書類の準備

管理機器リスト  
計量管理要領  
校正手順書  
校正計画書  
記録書フォーム

### キャリブレーション作業

温度計校正  
圧力計校正  
その他の校正  
記録書発行  
ラベル発行

### 計量管理

周期管理  
周期の見直し  
精度管理  
来歴管理

### 提出書類

一般計測器成績書  
トレーサビリティ証明書  
トレーサビリティ体系図  
上位標準器成績書

キャリブレーションサービスでは、お客さまの立場に立ち、製品品質を維持するために何を管理対象にするか、どのくらいの校正精度、校正周期が必要か、などといった問題を解決し、対象機器のリストアップから手順書作成、校正作業、データの分析、有効期限管理、さらに校正手法、校正周期の見直しに至るまで、計量管理の全てを実現、最適な計量管理を達成いたします。

## 適正計量管理技術講習会の概要

去る11月16日に（一社）千葉県計量協会が主催する適正計量管理技術講習会に参加いたしました。概要を以下の通り紹介いたします。

日 時 平成28年11月16日（水） 13:30～

場 所 千葉市「暮らしのプラザ」3階 研修講義室

参加者 41名（事務局2名含む）

内 容 1) 特定計量器検定検査規則等の整備状況について  
（自動はかりの規格整備状況も含む）

講 師 国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
計量標準総合センター 計量標準普及センター  
法定計量管理室 室長 根本 一 様

2) 非自動はかりの定期検査について

講 師 計量標準総合センター 工学計測標準研究部門  
質量計試験技術グループ グループ長 三倉 伸介 様



## 意見交換会

去る 11 月 15 日に開催しました意見交換会について紹介いたします。

### 1. 日 時

平成 28 年 11 月 15 日 (火) 13:10~17:00

### 2. 場 所

千葉市暮らしのプラザ 3 階 「研修講義室」

### 3. 参加者

17 事業所 25 名

### 4. テーマ

#### (1) 講 演

「IIoT 時代における最新システム動向について」  
横河ソリューションサービス(株)林 俊介 様



#### (2) 意見交換

「計量・測定技術の技術伝承（若手・中堅社員への社内教育について）」

テーマの選定に際しては、平成 28 年 7 月に募集した「意見交換会テーマに関するアンケート」結果より決定しました。今回は講演と意見交換のそれぞれについて意見を募集することで、より参加者の希望に沿ったテーマ選定を行いました。

### 5. 内 容

#### (1) オリエンテーション

当日は、千葉県計量検定所の所長 山田様にもご参加いただきました。計量管理部会長である富士石油(株) 袖ヶ浦製油所 藤原様ならびに計量検定所長 山田様からのご挨拶の後、参加者皆様からの自己紹介をおこない意見交換会を開始しました。

#### (2) 講 演

「IIoT 時代の最新システム動向について」と題して、横河ソリューションサービス(株)の林様より、IIoT がもたらすイノベーション、IIoT ビッグデータ活用の実践、IIoT/IoT 時代の最新システム動向についてご講演頂きました。

昨今話題のテーマということもあり、質疑応答も活発に行われました。

#### (3) 意見交換

本テーマに沿った技術伝承や社内教育への自社の取組み事例、また他社へ質問したい事項等について事前にアンケートを行いました。当日はアンケート結果をふまえて、参加各社から自社の事例紹介をして頂くとともに、活発な質疑応答が行われました。

なお、アンケート結果は参加者の方々へ事前配布し、活発な意見交換が行えるようにしております。また、意見交換会の発言内容は本音の議論を行うため、記録は掲載しないことになっています。

次年度以降も引き続き意見交換会にご参加頂けますよう宜しくお願い致します。



## 千葉県計量管理協議会 意見交換会アンケート集計結果

## 1. 参加事業所 業種 (回答数 24 複数回答可)

回答数	業種	回答数	業種
1	食品製造業	1	鉄鋼業
0	繊維工業	0	非鉄金属製造業
6	化学製品製造業	0	金属製品製造業
5	石油製品製造業	4	電気機器製造業
0	ゴム製品製造業	3	賛助会員
0	窯業土石製品製造業	4	その他製造業

## 2. 参加者 所属部門 (複数回答可)

回答数	所属部門	回答数	所属部門
0	品質管理部門	3	工務電気部門
8	工務計装部門	0	製造部門
0	総務部門	3	施設管理部門
1	技術管理部門	11	その他

## 3. 今回の意見交換会について (抜粋)

## (1) 感想

- ・種々の情報・意見が聞けて大変有意義でした。
- ・各会社様で取り組んでいる施策が参考になりました。
- ・計測・制御機器メーカーとしては、お客様の貴重な意見を聞くことができ役に立ちました。
- ・自社でも遅れている取組みについて進めていきたいと感じました。
- ・アンケートは計量について詳細に質問されており、他社回答に学ぶところがありました。
- ・アンケート集計結果表はわかりやすく分類されていました。
- ・講演は普段あまり聞けない内容でしたので良かったです。
- ・IoTの講演会は、もう少し具体例等があれば活用のヒントになったと思います。
- ・各会社様の具体的課題解決への良い意見交換会となりました。
- ・人材育成・教育に関する各社の意見は大変参考になりました。
- ・意見交換会への参加は初めてですが、全体的に雰囲気良く有意義でした。
- ・質問が活発に行われていて驚きました。意識の高さを感じました。
- ・今回のテーマは教育でしたので、各社さん興味のある内容で良かったと思います。
- ・社内教育について各社さんの取組みが聞けて参考になりました。
- ・故障・改善に関する項目が少なかったように思います。
- ・他部会にも参加していますが、運営について非常に参考になりました。

## (2) 意見

- ・時間をもう少し長くしてほしいと感じました。
- ・他社の状況を確認できて勉強になりますので今後も続けて下さい。
- ・講演会のテーマ IoT に絡めた意見交換も良いのではないかと思います。  
(求められるセンシング技術とは etc)

## 4. 意見交換会への要望・希望・意見等 (抜粋)

## (1) 希望するテーマ (その理由)

- ・制御システムセキュリティ
- ・日頃困っている事
- ・人材育成方法 (若手が育たない傾向が目立つ)
- ・設備診断技術
- ・計量法の基本
- ・タブレット設備端末による活用事例の紹介
- ・改善事例
- ・big data など最新技術について

## (2) 開催形式について

- ・今回と同様の形式 (9名の方から同一回答)

## (3) その他意見・要望等

- ・石油・化学の参加者が多いので他業種の方にも参加して頂き意見交換できるとよいです。
- ・各社若手だけの意見交換をしたらよいと思います。

## 計量器・計測機器

製造・販売・修理・保守管理  
計量士による代検査・ISO関係検査

計量器・計測機器に関する御用は何でもご照会下さい



ETO  
恵藤計器株式会社

本社・工場

住所 〒261-0002  
千葉県美浜区新港142-3  
電話 043(242)0505 (代表)  
FAX 043(243)2519  
e-mail etokeiki@Saturn.plala.or.jp

恵藤計器株式会社は国際MRA対応  
**JCSS認定事業者**に認定されました!

YOKOGAWA ◆

ご存知ですか?  
デジタル・センシングの力!

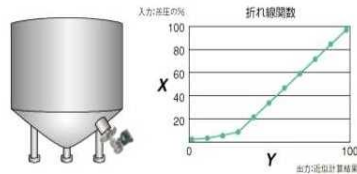
DPharpシリーズの大きな特長である「シリコンレゾナントセンサ」は、ヒステリシスが非常に小さいことで知られる単結晶シリコンのチップに、マイクロマシニング技術で2つの振動子を埋め込んだ、再現性・長期安定性に優れたセンサです。発売以来200万台以上の販売実績を持ち、世界のお客様より高い評価をうけています。



DPharp EJX™

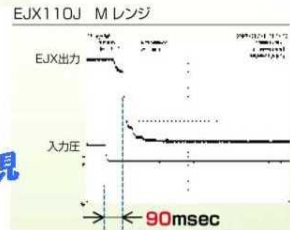


差圧/静圧を1台で  
マルチセンシング



折れ線近似出力機能で  
異形タンク等ノンリニア特性にも対応

世界最高水準の  
高速応答を実現



Asset Excellence  
を実現する

フィールド機器設定/情報管理ソフトウェア

FieldMate™

Versatile Device Management Wizard



総合代理店

横河電機株式会社  
■本社 〒180-8750 東京都武蔵野市中町 2-9-32  
国内プロダクト営業1部 TEL: 0422-52-6490

横河商事株式会社  
■千葉支店 〒299-0111 千葉県市原市姉崎 541 小池ビル4階  
TEL: 0436-61-4310

横河ソリューションサービス株式会社  
■千葉支店 〒299-0111 千葉県市原市姉崎 727-3  
TEL: 0436-61-1388  
2015年10月より  
■千葉支店 〒299-0111 千葉県市原市姉崎 867

東京電機産業株式会社  
■千葉支店 〒260-0825 千葉県千葉市中央区村田町 1211  
TEL: 043-300-8611  
■銚子営業所 〒288-0817 千葉県銚子市清川町 11-4-12  
TEL: 0479-23-338

## 《計量検定所だより》

経済産業省では、計量制度に対する理解を深めてもらうため、11月を「計量強調月間」、11月1日を「計量記念日」と定めています。

本県においても、11月を「計量正確強調月間」として、適正な計量に対する理解を深めてもらうために、計量教室をはじめ、家庭用計量器無料検査、計量展等に関係機関の協力をいただきながら、各種行事を実施しました。

### 1 計量教室

県民の皆様に「計量」を理解してもらうため、講義と商品の量目試買検査実習を実施しました。

- ①日 時 11月18日(金)
- ②場 所 浦安市中央公民館
- ③参加者 浦安市消費生活モニター13名



### 2 家庭用計量器無料検査

一般家庭で使用しているキッチンスケール及び血圧計について、無料検査を実施しました。

- ①日 時 11月12日(土)
- ②場 所 山武市役所
- ③検査器数 38台





幸せは、名もない一日につまっています。  
どんなさりげない一日にも、心を澄ませば  
感じる幸せが、いっばいつまっています。  
小鳥の声でめざめる幸せ。洗いたてのシャツに  
腕を通す幸せ。炊きたてのご飯を  
噛みしめる幸せ。雲ひとつない青空を  
仰ぎ見る幸せ。「行ってらっしゃい」と  
家族に送り出される幸せ。誕生日や、  
結婚記念日や、クリスマスも大切だけれど、  
人生の大半を占める、そんなふつうの  
一日一日がどれほど大切か。ライオンは、  
そのことを誰よりも知っています。  
なぜなら、そこにライオンがいるからです。  
そこに、ライオンの仕事の場があるからです。  
いつも人のそばにいて、めぐり来る  
すべての一日の、人の清潔、人の健康、  
人の快適、そして人の環境を守りつづけること。  
それこそが、私たちライオンの変わることのない  
使命であり、誇りでもある。そう考えています。  
幸せは、毎日生まれる。  
人のからだやくらしが求める、  
希望に満ちた新しい未来を、日本ばかりでなく、  
広く世界にも届けられることを大きな  
よろこびとしたい、私たちライオンです。

今日を愛する。

**LION**



## 《理事会だより》

1. 計量管理功労者・優良計量技術者の推薦依頼  
締切：2017年2月28日(火)  
詳細は、電子メールにて送付致しました。  
ご案内を参照下さい。
2. 計量管理研修見学会の開催  
日程：2017年2月15日(水)、16日(木)  
場所：ミットヨ測定博物館、(株)オーバル横浜事業所、静甲(株)  
詳細は、電子メールにて送付致しました。  
ご案内を参照下さい。
3. ポスター・標語の募集  
受付は終了しました。  
ご協力ありがとうございました。
4. 計量管理実施状況調査書の提出依頼  
受付は終了しました。  
ご協力ありがとうございました。



## 謹 賀 新 年

〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	理 事	〃	副 部 会 長	部 会 長
三井化学株式会社 市原工場	三共油化学工業株式会社	JFEアドバンテック株式会社 東日本事業所	株式会社クボタ計装	ヒゲタ醤油株式会社	アズビル株式会社 千葉営業所	日清製粉株式会社 千葉工場	横河ソリューションサービス株式会社 千葉支店	東京ガス株式会社 袖ヶ浦LNG基地	恵藤計器株式会社	KHネオケム株式会社 千葉工場	東燃ゼネラル石油株式会社 千葉工場	丸善石油化学株式会社 千葉工場	富士石油株式会社 袖ヶ浦製油所